



下仁田中学校だより

【教育目標】

みんなで目指す生徒の姿

愛する：考えや思いを伝え合い、聴き合う生徒
人とのかかわりやつながりを大切にする生徒
考える：自らより良くしようと考える生徒
行 う：粘り強く最後までやり抜く生徒
新たなことに挑戦する生徒



下中webページをご覧ください
令和6年8月27日発行
第6号
発行者 校長 山田知利

2学期がスタート！ 失敗や不安の先にあるよろこびを目指して！

2学期のスタートに当たって、植松努さんという、北海道の自分の会社でロケットをつくっている方の講演の中で、特に心の残ったお話を紹介します。

『不安のむこうによろこびがある』

自分たちがつくったロケットが飛んでいくと泣くほどうれしい。でも打ち上げる前は、失敗するかもしれないと考え、これまでの努力やお金が無駄になってしまったり、みんなに迷惑がかかってしまったりと考えると真っ青になって、吐きそうになる。カウントダウンの時なんかはもう死にそうになる。つまり、「不安のむこうによろこびがある。」ということ。だから、「失敗したらどうしよう。だめかもしれない。」ということ避けて歩いていくとよろこびに出会わないまま終わることになる。よろこびがない人生になってしまう。もったいないですね。ほんのちよっとの勇気を出して、失敗したらどうしようというために飛び込むと素晴らしいものが見つかって人生がどんどん変わっていく。…今、我々は、生まれて初めての1回しかない人生をぶっつけ本番で生きている。だから毎日出会うのは新しいことばかり。失敗することはあたりまえ。…しかも、世界中で求められている人というのは、「やったことがないことをやりたがる人。あきらめない人。工夫する人。」こういう人を探しています。



失敗することを恐れず不安な気持ちの先にあるよろこびを目指していきましょう！

おめでとうございます！ 青少年健全育成大会

7月20日（土）第9回下仁田町青少年健全育成大会が、下仁田町文化ホールで行われました。オープニングで本校の吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露しました。大会では、昨年度、県内で素晴らしい活躍をした児童生徒の表彰が行われたり、少年の主張西部地区大会で活躍した中学生の主張が行われたりしました。会場内には、本校美術部の生徒たちの作品が展示され、来場者の注目を集めていました。

素晴らしい演奏！ 吹奏楽部演奏会

7月28日（日）本校の吹奏楽部が下仁田町文化ホールで演奏会を行いました。3年生にとって最後の演奏会で、一人一人が気持ちを込めて素晴らしい演奏を披露しました。会場内は、素晴らしい演奏と表現、大きな拍手によるとても温かい雰囲気にあふれていました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



下中生、頑張っています！

○群馬県中体連総合体育大会の卓球大会

7月25日、26日に、ALSOKぐんまアリーナで卓球の団体戦と個人戦が行われ、本校から出場した生徒たちは、全力を尽くし、最後まで一生懸命戦い頑張りました。

○駅伝練習

駅伝の練習が始まりました。昨年以上にたくさんの生徒が自主的に参加し、練習を頑張っています。大会は10月10日（水）yokowo富岡市民陸上競技場で行われます。

感動！！ 最後までやり抜いた オーストラリア海外派遣！

8月2日（金）から9日（金）までの8日間、本校の2年生全員（23名）が、下仁田町海外派遣事業に参加し、オーストラリアのブリスベンに行ってきました。ホームステイをさせていただきながら現地のCHATSWOOD HILLS STATE SCHOOLで学んだり、現地の子供たちと交流を図ったり、主な観光地などを訪れたりしました。新たな場所、新しく出会う人たち、そして英語が飛び交う環境の中で、生徒たちは、みんな前向きに関わり、最後までやり抜くことができ大変素晴らしかったです。特に、初めて出会った人たちと英語で交流したり、関係を築いたりしていく姿はとても頼もしいものでした。ホストファミリーと一緒に過ごしたバディと別れる際に、お互いに名残惜しそうに抱き合ったり、声を掛け合ったりする姿がとても印象に残っています。

現地のコーディネーターの方が、「英語を学ぶことや、今回のホームステイの経験は、みなさんの今後の人生の選択肢を大きく広げる。」と話してくれましたが、最高の宝を手にしたみなさんのこれからの活躍、そして、みなさん一人一人の今後の人生がとても楽しみです。

今回、このような貴重な経験の場と、多大な支援をいただきました原秀男町長様をはじめ、下仁田町の皆様に心より御礼申し上げます。そしてご理解、ご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



※海外派遣の様子や
8・9月の行事予定は
本校のWebページを
ご覧ください。

